

PHJ メールニュース 2011 年 8 月号
送信日時：2011 年 8 月 22 日



ピープルズ・ホープ・ジャパン (PHJ) メールニュース読者の皆様

8 月もあと 1 週間となり、強烈な日差しもやっと収まりかけています。

皆様お元気ですか？

メールニュース 2011 年 8 月号を配信いたします。

このメールニュースは配信を希望するとの連絡を送っていただいた方々、PHJ 運営委員 (オブザーバーとして出席されている方を含む) の方々、および PHJ を支援してくださっている方々にお送りしています。

PHJ メールニュース 8 月号目次

1. PHJ 本部のニュース

- 1-1. 第 16 回通常理事会、第 14 回通常総会を開催しました
- 1-2. 「東日本大震災」支援一報告を掲載しました
- 1-3. チャリティーカレンダーの作成が進んでいます
- 1-4. PHJ スタッフが HIV/AIDS 予防教育の講師となりました
- 1-5. スタッフブログ

2. PHJ タイ事務所のニュース

- 2-1. HOPE パートナー教育
- 2-2. 小児先天性心臓病手術

3. PHJ インドネシア事務所のニュース

- 3-1. 母子健康改善活動 — テイルタヤサ自治区
- 3-2. 栄養改善活動 — テイルタヤサ自治区
- 3-3. きれいな水事業 — テイルタヤサ自治区

4. PHJ カンボジア事務所のニュース

- 4-1. 母子保健 健康な村づくり事業— コンポントム州
- 4-2. 外務省の日本 NGO 無償連携協力サイトで PHJ カンボジア事業が紹介されています
- 4-3. 母子保健、助産師トレーニング — プレイベン州
- 4-4. 「安全なお産」、あと 30 人分の支援を

1. PHJ 本部のニュース

1-1. 第16回通常理事会、第14回通常総会を開催しました

PHJの意思決定機関である理事会と正会員の総会が8月18日に開催され、2011年度の事業報告と2012年度の事業計画が承認されました。2011年度の事業報告には東日本大震災支援報告とタイ、インドネシア、カンボジアでの事業報告がありました。詳細は9月20日に発行するホームページでご覧ください。

1-2. 東日本大震災支援—報告を掲載しました

PHJでは東日本大震災支援募金を3月15日に開始しました。多くの個人、法人が募金に協力してくださいました。6月30日までに合計で3843万円のご寄付を頂きました。詳細は個人による支援、災害支援、東日本大震災のページでご覧ください。

<http://www.ph-japan.org/supportPHJ/personal/donation.html>

1-3. チャリティーカレンダーの作成が進んでいます

PHJは支援地域の子供達が描いた絵を掲載したチャリティーカレンダーを作成してまいりました。今年も支援先であるタイ、インドネシア、カンボジア、とPHJ事務所がある武蔵野市の小学校児童におとぎ話をテーマに絵を描いてもらい、これらの絵を掲載した「アジアのお話カレンダー」を作成しています。ホームページから申込みできます。

http://www.ph-japan.org/supportPHJ/personal/kikaku.html#jirei_03

1-4. PHJスタッフがHIV/AIDS予防教育の講師をつとめました

PHJのタイ担当スタッフは昨年に続き大阪看護協会主催のHIV/AIDS予防に関する講習会でPHJタイ事務所が行っている教育について講演しました。

http://blog.livedoor.jp/ph_japan/

1-5. スタッフブログ

http://blog.livedoor.jp/ph_japan/

2. PHJ タイ事務所のニュース

2-1. HOPE パートナー教育

1998年以来累計212名の128名の卒業生。現在62名のドナーに58名の患者を支援しており、先月よりドナーは2名減です。新患者候補4名の家庭訪問を実施しました。

サンパトン、サンサイ病院とRICD（子供発達障害センター）での家族の教育に38家族が

参加しました。7月のラーニングセンター利用者は28人でした。

http://www.ph-japan.org/program/Thailand/hope_partner.html

2-2. 先天性心臓病手術

7月には手術は実施しませんでした。本件で毎年10人分の手術代と医療スタッフのトレーニング費を寄付して下さっている法人会員にFY2011の報告を提出し、FY2012にも継続してご支援をいただけることになりました。

8月には3名の手術を予定しています。また8月3-5日チェンマイ大学病院の看護師3名をバンコクでの「小児心臓病患者へのケアに関する研修」に派遣しました。

http://www.ph-japan.org/program/Thailand/support_pediatric_disease.html

3. PHJ インドネシア事務所のニュース

3-1. 母子健康改善活動 — テイルタヤサ自治区

7月のテーマは「新生児のケア」でした。健康な新生児の条件（1. 生まれてすぐ産声をあげる、2. 呼吸がスムーズ、3. 手足をよく動かす、4. 母乳を強く吸う、5. 体重2,500グラム以上）と比較して助産所で出産した母親の場合でも課題があります。例えばへその緒を早く取りたいために不衛生な慣習に従うなどです。今回の講習には妊婦185人を含む307人が参加しました。

http://www.ph-japan.org/program/Indonesia/PRG_Community.html

3-2. 栄養改善活動 — テイルタヤサ自治区

7月は「栄養問題・改善」をテーマに13村計20人のキーパーソンを対象に特別講習会を開催しました。講師は国立栄養研修センターのWidodo氏で、栄養改善は助産師・保健ボランティアだけの責任ではなく、村全体として取り組むべき課題であることを強調していました。8月はイスラム教のラマダン(断食月)にあたり、栄養教育は中止しています。

3-3. きれいな水事業

クマニサン村に建設したポスケスデス(診療所)の井戸の水は透明で、塩分濃度が非常に低い良質な水を確保できました。順調に稼働できることを期待しています。

http://www.ph-japan.org/program/Indonesia/PRG_Water.html

4. PHJ カンボジア事務所のニュース

4-1. 母子保健・健康な村づくり事業 — コンポントム州

始まったばかりの事業です。大枠は決まっているものの、指標など細かな骨組みを準備しています。準備作業は事業を実施しながら進めます。

保健センターの運営改善では保健センタースタッフのミーティングに PHJ スタッフが参加し、苦情対策について検討しました。

保健センターへの搬送手段について他の団体のサービスを学ぶため団体のコンタクト先、資料を作成しました。

村人が保健知識を身に付け保健センターのサービスを利用するよう 10 村で保健教育を実施しました。トピックは「家族計画」参加者は 1 村平均 47 名。このトピックで保健紙芝居を使つての教育ははじめてのため、保健ボランティアの事前練習をアドバイスしました。

<http://www.ph-japan.org/program/Cambodia/babyhealth.html>

4-2. 外務省の日本 NGO 無償連携協力サイトで PHJ カンボジア事業が紹介されています
上記の母子保健・健康な村づくりが紹介されました

http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/data/zyoukyou/ngo_m/e_asia/cambodia/110714.html

4-3. 母子保健、助産師トレーニング プレイベン州

ニャックルン自治区での助産トレーニング最後の活動として、病院スタッフと PHJ スタッフが研修生を保健センターに訪ねてモニタリング指導するリフレッシュトレーニングを 2 名に実施しました。8 月からプレイベン州のブレアスダット地区で助産師 8 名を養成する事業を開始しました。

<http://www.ph-japan.org/program/Cambodia/midwife.html>

4-4. 「安全なお産」、あと 30 人分の支援を

2010 年春から始まった「安全なお産」支援募金。みなさまからの支援により保健センターでの妊婦健診・分娩奨励キットを 4 つの保健センターに配布。4 月までに累計で妊婦健診キット 500、分娩奨励キット 500 を妊産婦に贈ることができました。あと妊婦健診・分娩奨励キット 30 人分の支援が足りません。引き続き皆様のご支援をお願いいたします。

http://www.ph-japan.org/supportPHJ/personal/kikaku.html#jirei_02

■ イーココロ クリック募金にご協力ください！

イーココロ！クリック募金

ピープルズ・ホープ・ジャパンは募金サイト イーココロ！「クリックから世界が変わる、毎日無料でできるいいこと」に参加しています。<http://www.ekokoro.jp/ngo/195/>

PHJ メールニュース 2011 年 8 月号を最後まで読んでいただきありがとうございます。
このメールニュースへのご意見、ご要望は info@ph-japan.org までお送りください。
次号の参考にさせていただきます。

メールニュースのバックナンバーは PHJ ホームページでご覧になれます。
<http://www.ph-japan.org/about/mailnews/index.html>

またこのメールニュースの配信を希望されない方は info@ph-japan.org までメール
ニュース配信不要とご連絡ください。

発行者：

認定 N P O 法人

ピープルズ・ホープ・ジャパン

代表 木村 敏雄

広報 矢崎 祐子、南部 道子

〒180-8750

東京都武蔵野市中町 2-9-32

[Tel:0422-52-5507](tel:0422-52-5507) Fax:0422-52-7035

e-mail：info@ph-japan.org

URL：<http://www.ph-japan.org>

Copyright：2011 ピープルズ・ホープ・ジャパン
